

障害児の調査項目

対象児童氏名	
生年月日 (調査日の年齢)	年 月 日(歳)
かかりつけ医	

保護者名 (続柄)	()
記入日	年 月 日

*支給決定を受けている方は、記載した内容について事業所に確認していただき、下記の事業所署名欄の記入を依頼してください。

事業所署名欄	
事業所名【	担当者名【
電話番号【	】

*お子様の現状に該当する項目に○印をつけてください。

領域	項目	判断項目			
健康・生活	食事	一人で食べることができる (介助なし)	見守りや声かけがあれば食べることができる	一部支援が必要	常に支援が必要 (全介助)
	排泄	一人でトイレに移動して、排せつすることができる (介助なし)	見守りや声かけがあればトイレに移動して排泄することができる	一部支援が必要	常に支援が必要 (全介助)
	入浴	一人で入浴することができる (介助なし)	見守りや声かけがあれば入浴することができる	一部支援が必要	常に支援が必要 (全介助)
	移動	一人で移動することができる (介助なし)	手を貸してもらうなど一部支援が必要		全面的に介助が必要 (全介助)
	衣類の着脱	一人で衣類の着脱ができる	見守りや声かけがあれば衣類の着脱ができる	一部支援が必要	常に支援が必要

領域	項目	判断項目		
行動障害 および 精神症状	強いこだわり、多動、パニック等の不安定な行動や、危険の認識に欠ける行動。	ない、もしくは週1回より少ない	週に1回以上	ほぼ毎日
	睡眠障害や食事・排せつにかかわる不適切な行動(多飲や過飲水を含む)。	ない、もしくは週1回より少ない	週に1回以上	ほぼ毎日
	自分を叩いたり傷つけたり他人を叩いたり蹴ったり、器物を壊したりする行為	ない、もしくは週1回より少ない	週に1回以上	ほぼ毎日
	気分が憂鬱で悲観的になったり、時には思考力が低下する。	ない、もしくは週1回より少ない	週に1回以上	ほぼ毎日
	再三の手洗いや繰り返し確認のため日常動作に時間がかかる。	ない、もしくは週1回より少ない	週に1回以上	ほぼ毎日
	他者と交流することの不安や緊張、感覚の過敏さ等のための外出や集団参加ができない。また、自室に閉じこもって何もしないでいる。	ない、もしくは週1回より少ない	週に1回以上	ほぼ毎日
	全般的な知的発達に遅れはないが、学習障害(LD)のため、読み書きが困難。	ない、もしくは週1回より少ない	週に1回以上	ほぼ毎日

領域	項目	判断項目			
感覚・運動	感覚器官 (聞こえ)	特に問題なく 聞こえる	補聴器などの補助装具 があれば聞こえる	聞き取りにくい音がある 過敏等で補助装具が必要	音や声を聞き取る ことが難しい
	感覚器官 (口腔機能)	嚙んで飲み込む ことができる	柔らかい食べ物を 押しつぶして食べ ることができる	介助があれば口を開 き、口を閉じて飲み込 むことができる	哺乳瓶等を使用している 口から食べることが難しい
	姿勢の保持 (座る)	一人で座り、手を使って 遊ぶことができる	手で支えて座る ことができる	身体の一部を支えると座 ることができる	座るために全身を 支える必要がある
	運動の基本技能 (目と足の協応)	ケンケンが3回 以上できる	交互に足を出して 階段を昇り・降り できる	両足同時にジャンプ し、転倒せずに着地 できる	階段は同じ足を 先に出して昇る どの動きも 難しい
	運動の基本的 技能(移動)	一人で歩くこ とができる	一人で歩くことはで きるが、近くでの見 守りが必要	一人で歩くことができるが、手をつ なぐなどのサポートや、杖・保護帽な どの補助具が必要	一人で歩くこ とが難しい
認知・行動	危険回避行動	自発的に危険を回避 することができる		声掛け等があれば危険を 回避することができる	危険を回避するためには 支援者の介入が必要である
	注意力	集中して取り組むことが できる		部分的に集中して 取り組むことができる	集中して取り組むことが難しい
	見通し (予測理解)	見通しを立てて 行動できる	声かけがあれば見通しを 立てて行動できる	視覚的な情報があれば 行動できる	その他の 工夫が必要
	見通し (急な変化対応)	急な予定変更でも 問題ない	声掛けがあれば 対応できる	視覚的な手がかりが あれば対応できる	その他の工夫や サポートが必要
	その他	乱暴な言動はほとんど みられない		乱暴な言動は見られるが、 対処方法がある	乱暴な言動がみられ、 対処方法も特でない
言語・コミュニケーション	2 項関係 (人対人)	目が合い、微笑むことや、 嬉しそうな表情を見せる		訴えている(要求する)時 は目が合う	あまり目が合わない 合っても持続しない ほとんど目が 合わない
	表出 (意志の表出)	言葉を使って伝えるこ とができる		身振りで伝えることが できる	泣いたり、怒ったりして伝 える 意志表示が難 しい
	読み書き	支援が不要		支援が必要な場合がある	常に支援が必要
人間関係・社会性	人との関わり (他人への関心興味)	自分から働きかけ たり、相手からの働 きかけに反応する	ごく限られた人で あれば反応する	自分から働きかけることはほとん どないが、相手からの働きかけに は反応することもある	過剰に反応す る、または全く 反応しない
	遊びや活動 (トラブル頻度)	ほとんどないか、 あっても自分たち で解決できる	トラブルがあっても、 大人の支援があれば 解決できる	支援があっても、解決 できる場面とできない 場面がある	トラブルが頻繁に起き、 解決することも難しい
	集団への参加 (集団参加状況)	指示やルールを理解して、最 初から最後まで参加できる	興味がある内容であれ ば、部分的に参加できる	支援があればその 場にはいられる	参加すること が難しい

以下中学生・高校生のみ対象

領域	項目	判断項目			
コミュニケーション	コミュニケーション (言葉遣い)	適切な言葉遣い や態度で表現で きる	時折、適切な言葉 遣いや態度で表現 できる	ほとんど適切な言葉遣 いや態度で表現するこ とが難しい	適切な言葉遣いや態 度で表現することが 難しい
	コミュニケーション (やり取り)	やり取りをすること ができる	配慮があればやり取りができる やり取りをしようとする		やり取りをすることが難 しい
	コミュニケーション (集団適応力)	参加することが できる	たまに参加する ことができる	ほとんど参加 することがない	参加することが難 しい

※判断に迷う場合は事業所にも確認してください。

*特記事項(本人や家族状況、気になる点、最近の変化、サービスに関する具体的な利用の意向など)をご記入ください。